

## Morning

雨上がりの舗道を行く君が  
ふいとバラバラになって  
俺は慌てて組み直す  
ああ、これじゃジグソーパズル

流れ出るジョン・デンバーが  
空っぽの部屋に満ちてゆき  
僕はのびのびと心を拡げる  
ああ、こんなはずじゃなかったのに

春の暖かさがワルツに踊り  
眠気を誘う曇りの朝なので  
僕は出かけようと思う、街へと  
ああ、これもまたいいものさ

テーブルクロスの上を歩くのは  
滴のようなピアノのアルペッジョ  
たぶん街は人で溢れているだろう  
その中を歩こう、ポケットに手を入れて

雨上がりの舗道を行く君が  
ふいとバラバラになって・・・  
でも、このままにしておこう  
しばらくは  
散らかったジグソーパズル

(1987.3.23)